





# メンバーの部屋



## 『亀日記』



平尾 和重

今年のはじめ、ペットショップから購入し以前ねもかなで紹介した亀君が大きなタライにお引越しくなりました。入れ物が手狭になってしまったせいなのですが、成長スピードの速さにびっくり！我が家に来たときは小さく弱々しい印象でしたが、今では全長が2センチほど伸び、体の厚みも1センチほどアップし遅くなってまいりました。

クサガメ特有の甲羅の縦線上3本の盛り上がり（キール）も立派に出て自慢の我が子のようになってきました。餌にも気を配り高級なものを2種類混ぜてあげています。肝心の飼い主のはずの子供より父親がハマってしまった感があり、複雑な心境です（笑）



## 『体年齢』

佐藤 信吾

先日、体重計に乗る機会がありました。体脂肪率なども測定出来る機能が付いており、総合して体年齢も表示されるようです。体重は昔からほとんど増減はないので変わらず。ただし、体脂肪率は少し上がってしまいました。普段の運動不足を実感(T.T)

そして気になる体年齢は...。28歳！実年齢よりも5歳も若い♪40歳とか表示されたらどうしようとヒヤヒヤでしたが予想を上回る結果に。仕事でも商品を取りに行ったりと、けっこう歩いたりしているのでそのおかげ？

これからも健康には気をつけたいものです。

## 『環境』



我彦 武大

朝掃き掃除していた時にカラスがゴミを荒そうとしていました。「カラス避けネット」が掛かっていましたが、ネットの端っこを器用にくちばしでくわえ、引っ張ってネットをめくり、お目当ての生ゴミの入った袋を引っ張り出していました。もはや普通のカラス避けネットでは意味がないと思えるくらいカラスの知能が上がっているなあと思いました。あと街中にあるゴキブリは森など自然のなかにいるものよりも、歯がプラスチックの袋を破きやすい形に進化しているそうです。

「環境によって学び、進化する」、このことは逆に言えば、環境に適応できないと淘汰されてしまいます。これは人にも言えることで、環境によって人は左右されます。淘汰されないためにまずは今の状況を正確に把握しなければなりませんね。

## ちよいメッセ



## 『マイブーム』

平尾 和重

年齢を重ねるごとに仕事でもプライベートでも疲れがなかなか取れなくなってきた今日この頃です。当然といえば当然なのですが、世の中には実年齢よりも若くパワフルな方もいらっしゃるのも事実。私もそんな方々の仲間入りを目指して自分に合った方法を日々模索する事がちょっとしたマイブームになっております。

各種サプリメントや栄養ドリンク、疲れが取れる体操や小食、入浴法等色々試してみましたがどうも自分に合うものが見つかりません。初めの1、2か月は良いのですがその後が続かない。今のマイブームは鳥の手羽先・手羽元を多く食べるというもの。疲れが取れたりコラーゲンがアンチエイジングに効果があるそうで、今後期待です！

## 読書感想文

## 『闇の支配者に握り潰された世界を救う技術』

我彦 武大

著ベンジャミン・フルフォード



多くの研究者が日夜働いているのに、世に出てくるあっと驚くような画期的な技術が非常に少ないように感じたことはないでしょうか。今回紹介する本はオカルト染みた内容の怪しい本ではありますが、近代科学の闇について理解しやすい本だと思います。例えば、我々が普段から使っている電気などのエネルギー産業には大勢の人が関わっています。もし、電気が無料で使えるようになる素晴らしい技術があったら、エネルギー産業に関わる大勢の人や既得権益を脅かされる企業や団体にとって不都合です。エネルギーを作るには石油が必要になりますので、そんな石油に取って替わる素晴らしい技術があれば、石油利権を有する企業や団体が妨害するか、奪い取ります。従来の技術や産業が陳腐化するようなことがあれば、既得権益を脅かされる企業や団体にとって不都合になります。人は知られなたくないものほど、否定したり、なかったことにしようとする。巨大な利権の前では画期的な技術の発展が阻害されているということは、言えるのではないのでしょうか。



## 行け！ねもかな園芸部



◎ねもかな園芸部の活動も6月になりました。今月のナス栽培の状況報告です。



共同印刷(株) 鈴木様

今回は収穫できれば...。ただ、それだけです。



佐藤 信吾

ポットから植え替えしてしばらく経ちました。順調なのかどうかはわかりませんが、なんとなく葉っぱは大きくなってきたような気がします。ひとまず無事に収穫できるよう引き続き手入れをこまめにしていきます。



根本 三枝子

5月の連休後半にナスの苗をプランターに移植しました。根付いたようですが成長の過程は見えてきません。私が大事にすればする程、根腐れしたり接ぎ木したところから変な芽が出てきたりするので、今回は？いや今回もかな？放任主義で行こうかと思っています。但しプランターなので枯れない様に、水やりだけはしっかりとし、気持ちは愛情たっぷり!!

収穫が楽しみ・楽しみ!!

皆まだ大きな違いは見られないようです。さあ、ここから順調に育てて、栽培レースのトップに躍り出るのは誰でしょうか!?



我彦 武大

接ぎ木された苗を植えました。風が強いと接ぎ木された部分が折れたり、朝がまだ冷えたりと不安要素がありますが、苗がいいものなので今後楽しみです。



平尾 和重

中々植え付けた時と比較して大きくなり、ただ見守るだけというのが現状です。プランターという限られたスペースで野菜を育てるのは細やかな気配りが必要だと思いますがそれが苦手です...